

# 「地域貢献プロジェクト活動」

## ● 「農福連携」とは



都立農業高校のまゆ丸(左)とワークセンターこむたんのこむたんくん(右)です！



障がいのある人が農業分野で活躍することを通じて自信や生きがいを持って社会参画を実現し、持続可能な共生社会を生み出す取組です。農福連携に取り組むことで、障がいのある人の就労の場を生み出すだけでなく、担い手不足や高齢化が進む農業分野において、新たな働き手の確保につながる可能性もあります。

## ● 都立農業高等学校 定時制課程 食品化学科の「地域貢献プロジェクト活動」とは

- ①食品化学科1学年が「農業と環境」の授業の一環でブルーベリーを栽培する。
- ②ワークセンターこむたんから利用者が来校し、食品化学科有志生徒と共にブルーベリーを収穫する。
- ③食品化学科2学年が「総合実習」の授業の一環でブルーベリージャムを製造する。

原材料のブルーベリーは、全て府中市産で、そのうち2%は②で収穫したもの。

- ④ワークセンターこむたんの利用者と食品化学科有志生徒が共同試作を行い、ジャムを利用したコラボ商品を共同開発する。→マルシェや地域の祭りで販売、府中市のふるさと納税返礼品へ登録（予定）

## 【都立農業高校 定時制 食品化学科 × ワークセンターこむたん】 コラボ商品「ブルーベリージャム入りパウンドケーキ」 Web アンケート

この度は、都立農業高等学校 定時制課程 食品化学科とワークセンターこむたん（社会福祉法人 あけぼの福祉会）のコラボ商品を手に取ってくださり誠にありがとうございます。

私たち都立農業高等学校 定時制課程 食品化学科は「農福連携」をテーマに活動を行っています。本校で製造したブルーベリージャムを利用したコラボ商品「ブルーベリージャム入りパウンドケーキ」はいかがでしたか？ジャムの原材料であるブルーベリーは全て府中市産で、そのうち2%はワークセンターこむたんの利用者と共に収穫したものです。こむたんの利用者と私たちの思いが詰まった商品について、あなたの声を聞かせてください！！

右のQRコードを読み取っていただき、  
アクセスして回答をお願いいたします。

ポケット通信料や通信費については、ご回答者の負担となります。



私たちがデザインしたコラボ商品のラベル



QRコード